

安全な飲料水、山火事防止、コミュニティおよび自然の土地を気候リスクから守るための債券を承認する。立法法令。

公式タイトルと要約

司法長官による作成

この政策の全文は75ページおよび州務長官のウェブサイト voterguide.sos.ca.gov に掲載されています。

- 気候リスクと影響を軽減するためのさまざまなプロジェクトに\$100億、安全な飲料水と水の強靱性のために\$38億、山火事の防止と猛暑の緩和に\$19億5,000万、自然の土地、公園、野生生物の保護に\$19億、沿岸の土地、湾、海洋の保護に\$12億、クリーンエネルギーに\$8億5,000万、そして農業に\$3億を州の一般義務負債を認可する。
- 不利な環境におかれたコミュニティを支えるプロジェクトを優先させる。
- 毎年の監査を義務付ける
- 一般基金から債券返済のために資金を充てる。

州および地方自治体の純財政的影響に関する立法アナリストの見積概要：

- 債券を返済するため、40年間にわたる年間約\$4億の州費用の増加。

州債費用の見積

借入額	\$100億
平均返済費用	40年間で年間\$4億
返済源	一般税収

議会によるSB 867についての最終投票 (提案4) (第83章、2024年の法令)

上院： 賛成33票 反対6票
下院： 賛成66票 反対6票

法律アナリストによる分析

背景

州は天然資源と気候に関する活動のために資金を提供します。州は、天然資源の保全や気候変動の原因と影響に対応するための活動(「天然資源と気候に関する活動」)に多くの資金を投入しています。これらの活動は、利用可能な水の量を増やすこと、魚や野生生物のために土地を保護すること、州立公園や地方公園でのレクリエーションの機会を拡充すること、その他の目的を中心に行われています。場合によっては、州の政府機関が天然資源や気候に関する活動を実施しますが、他の場合には、州が地方自治体、非営利団体、企業に対して同様の活動を支援するための助成金や融資を提供します。

州は、天然資源および気候活動のための費用をさまざまな方法で負担しています。時には、州は既存の資金を使って天然資源と気候に関する活動の費用を前払いすることもあります。また、州は債券を

発行してこれらの活動に資金を調達することもあります。債券は、州が資金を借入れ、時間をかけて元金と利息を返済する方法です。(債券に関する詳細については、このガイドの「州債務の概要」をご覧ください。)

過去10年間、州は天然資源と気候に関する活動に毎年平均約\$130億を費やしてきました。そのうち約15パーセントは債券によるものでした。州には、過去に発行された天然資源や気候関連の債券から、まだ特定の活動に使われていない数十億ドルが残っています。

地方自治体や連邦政府も、同様の活動に資金を提供しています。州の資金に加えて、他の団体も天然資源と気候に関する活動に資金を提供しています。たとえば、一部の地域では、地方自治体が水道やエネルギーインフラの整備に資金を提供します。市や郡といった地方自治体が地元の公園にも資金を提供しています。連邦政府は、さまざまな天

法律アナリストによる分析

続き

然資源や気候に関する活動にも資金を提供しています。たとえば、連邦政府は地元の飲料水システムを改善し、エネルギーインフラを構築するためにお金を提供しています。

提案

天然資源と気候に関する活動に対する新しい債券
提案4は、天然資源および気候に関する活動のために、州が\$100億の債券を発行することを許可します。債券資金の多くは、地方自治体、ネイティブアメリカンの部族、非営利団体、企業への融資や助成金として使用される予定です。また、一部の債券資

金は、州政府機関が州運営の活動に使用することも可能です。

資金は、さまざまな活動に支払われます。
図1に示されるように、提案4では、8つの大カテゴリーにわたる活動に資金が支払われ、その各カテゴリーには異なる目標が設定されています。各カテゴリーの主な活動の一部を以下にまとめました。各カテゴリーの主な活動は以下に要約されています：

図1

提案4債券資金の主な目標
(\$100万単位)

カテゴリー	主な目標	金額
渇水、洪水、水の供給	利用可能な水の量と質を向上させ、洪水のリスクを軽減する。	\$3,800
森林の保全と山火事の予防	森林の健康を改善し、コミュニティを山火事から守る。	1,500
海面上昇と沿岸地域	海面上昇によるリスクを軽減し、沿岸地域を回復し、魚を保護する。	1,200
土地の保護と生息地の再生	自然地域を保護し、回復する。	1,200
エネルギーインフラ	洋上風力など、より再生可能なエネルギー源への州の移行を支援する。	850
公園	地域および州の公園を拡張、改修、修理する。	700
極端な暑さ	コミュニティへの極端な暑さの影響を軽減する。	450
農場と農業	農場が気候変動の影響に対応し、持続可能性を高めるよう支援する。	300
合計		\$10,000

法律アナリストによる分析

続き

4

- **干ばつ、洪水、水の供給 (\$38億)** この資金の約半分 (\$19億) は、人々が利用できる水の量と質を向上させる活動に充てられます。これには、将来の渇水時に使用できるように水を貯蔵することや、汚染された水を浄化して飲用として安全なものにすることなどが含まれます。また、洪水のリスクを軽減するために、ダム of 修理や雨水の採取と再利用などの活動にも資金が使われます (\$11億)。残りの資金は、川や湖の再生など、さまざまな活動に使用される予定です。
 - **森林の保全および山火事の予防 (\$15億)** これらの資金は、森林の健康状態を改善し、深刻で破壊的な山火事のリスクを軽減する活動にも使われます。これには、成長しすぎた森林の木を間引いたり、人々の居住地近くの植物を伐採したりすることが含まれます。また、住宅所有者が山火事に対する耐性を高めるための活動にも資金が使われます。
 - **海面上昇と沿岸地域に対する資金 (\$12億)** の大部分は、沿岸地域を再生し、海面上昇の影響から保護するための活動に支払われます (\$8億9,000万)。これは、海面上昇に対する緩衝材として機能するように湿地を再生することが含まれる可能性があります。残りの資金は海洋生態地の改善と魚類やその他の海洋生物の保護に使用されます (\$3億1,000万)。
 - **土地保全および生態地の再生 (\$12億)** この資金は、魚類や野生生物のために土地を保護し、再生するために使用されます。たとえば、開発されないようにするための土地の購入を支援することができます。
 - **エネルギーインフラ (\$8億5,000万)** エネルギーインフラに対する資金 (\$8億5,000万) のうち、半分以上 (\$4億7,500万) は、California州沖の風力タービンの開発に充てられます。残りの資金の大部分は、電力を長距離輸送するための送電線などのインフラの建設に支払われます (\$3億2,500万)。さらに、必要な時に電力を貯蔵する大型バッテリーを建設するプロジェクトにも資金が使われます (\$5,000万)。
 - **公園 (\$7億)** 公園に対する資金 (\$7億) の大部分は、公園でのレクリエーションの機会を増やしたり、気候変動が公園に与える影響を軽減するための活動に使われます (\$3億)。これには、新しい道や駐車場の追加が含まれることがあります。一部の資金は、新しい公園の建設や既存の公園の改修のために、地元のコミュニティへの助成金として提供されます (\$2億)。残りの資金は、州立公園の修理や自然教育の提供に充てられます (\$2億)。
 - **猛暑に対する資金 (\$4億5,000万)** この資金の多くは、コミュニティを猛暑から守ることに重点を置いた活動に支払われます (\$2億)。これには、木や緑地の追加が含まれる可能性があります。また、熱波や災害時に人々が避難する場所の整備にも資金が使われます (1億)。残りのお金は、大気汚染の削減といった、環境上の利益をもたらす活動を行うコミュニティへの助成金として提供されます (\$1億5,000万)。
 - **農場と農業に対する資金 (\$3億)** このお金の多くは、農家に対して土壌の健康状態の改善、大気汚染の削減、水の使用量の削減を促す活動に使用されます (\$1億500万)。このお金は日よけ用の天蓋 (\$6,000万) の購入などにより、コミュニティガーデンやファーマーズマーケットの支援にも使われます。残りの資金は、農業労働者を運ぶためのライトバンの購入や農地の保全といったさまざまなその他の活動を支援するために使われます。
- 資金の使用に帯するその他の要件を規定します。**
提案4では、債券資金を特定の方法で使用する必要があります。たとえば、債券資金のうち、最低40パーセントは、所得が低い、または気候変動の影響に対して脆弱なコミュニティに直接利益をもたらす活動に使用しなければなりません。提案4では、債券資金の使用方法について定期的に公開報告することも義務付けています。

法律アナリストによる分析

続き

財政的影響

債券を返済するため、40年間で年に約\$4億州費用が増加します。 債券の返済にかかる推定費用は、40年間で年に約\$4億になります。支払いは州の一般基金から拠出されます。(一般基金は、教育、医療、刑務所など、大部分の公共サービスの支払いに州が使用する口座です。)これは、州の総一般基金予算の0.5%未満となります。州は借入金に利息を支払う必要があるため、債券の総費用は、州が既存の資金で前払いした場合よりも約10パーセント多くなります(インフレ調整後)。

天然資源と気候に関する活動のために地元の費用を削減する可能性があります。 州債資金の利用は、地方自治体にさまざまな財政的影響を及ぼすことがあります。一部の例では、州の追加資金が、元々プロジェクトの支払いに必要だった地方自治体のお金に取って代わる可能性もあります。たとえば、地方自治体が独自に資金を必要としていた重要な水処理施設の支援に、債券資金を使用することも可能です。しかし、他の場合では、州の資金が利用可能になることで、地方自治体が本来よりも多くのお金を投じてより大規模なプロジェクトを立ち上げるように勧められる可能性があります。たとえば、地域の公園に設備を追加することも可能です。総じて、提案第4は地方自治体にとって財政的な節約につながる可能性があります。この節約額は不確定ですが、今後数十年にわたって年間数千万ドルに達する可能性があります。

資金調達によって災害が防止された場合の州および地方自治体の節約額。 債券資金によって災害のリスクや被害額を軽減する活動が行われる範囲で、州や地方自治体が災害に対応し復旧するための費用を削減できる可能性があります。たとえば、堤防を改善することで、洪水の発生量を減らすことができます。さらに、森林の木を間引くことで、山火事の深刻度を軽減できるかもしれません。このような節約が可能な金額は不明確です。

**主に、この政策を支持または反対するために作られた委員会のリストについては、
sos.ca.gov/campaign-lobbying/cal-access-resources/measure-contributions/2024-ballot-measure-contribution-totals
にアクセスしてください。**

**委員会上位10名の貢献者については、
fppc.ca.gov/transparency/top-contributors.html
にアクセスしてください。**